

令和3年度第1回府中市都市計画マスタープラン改定検討部会 会 議 録

1 開催年月日 令和3年6月10(木) 午前10時00分開会
午前10時46分閉会

2 出席委員 饗庭 伸
市川 耕作
笠井 茂
佐藤 伸朗
中井 検裕
森本 章倫

3 欠席委員 大久保 秋生

4 傍聴者 なし

5 議事日程

- (1) 日程第1 府中市都市計画に関する基本的な方針の見直しについて
- (2) 日程第2 その他

6 議 事

- (1) 日程第1 府中市都市計画に関する基本的な方針の見直しについて

ア 事務局説明

府中市都市計画に関する基本的な方針見直し案について配布資料に基づき説明

イ 概要

【部会長】 本日の改定部会は最終回ということになり、基本的には今日見直し案ということで決めさせていただきたい。修正等が生じた場合には、それを修正した上で決めていくことになると思う。ご意見をよろしくお願ひしたい。

【委 員】 コラムのページが追加になり、今回の改定のポイントがかなりフォローできているという気がしている。特に「居心地がよく歩きたくなるまちづくり」「新たなモビリティサービス」等は、都市計画道路の整備率が80数%というように、整備されつつあるインフラをいかにうまく使って良いまちにしていくかというところが、コラムの中にうまく反映されていると思う。

【部会長】 はい、ありがとうございます。他はいかがでしょう。

【委 員】 細かいところまで見切れていないが、かなり整合性がとれているのではないかと思う。そのため目次についても、ものすごく正確だが無愛想に感じる。行政文書なので正確さは必要であり、内容を直す必要はないが、市民が自分のまちのことだとか、こういうことが問題なのかというのが分かるような表現になるようにしてほしい。パンフレット等で対応することかもしれないが、ワンステップ上がるためにそうした取組をしていただきたい。

地域の名称についても、恐らく市民の方々は「うちは第2地域だ」とは思っていない。そこで、地名に寄った名称にする工夫もあると思う。また、それぞれの地域で固有のまちづくりの方針が立てられており、地域の将来像が固有のキーワードで掲げられている。それを目次レベルというか、最初に見たときに出てくるような表現にするとすごく伝わるマスタープランになると思う。アドバイスのコメントということで申し上げておきたい。

【部会長】 ありがとうございます。地域の名前に関して、番号はやめようというのは以前に議論した覚えがある。

【事務局】 部会長から同様のご意見を個別にいただいている。

【部会長】 以前に番号よりも地名などがよいのではないかと申し上げたが、良い落としどころがなかった。地域名を横につなげていくと、どんどん長くなってしまった。総合計画や他の計画ではこの番号を使っているのか。

【事務局】 地域の名称を番号としているのは、都市計画マスタープランのオリジナルである。他の計画では、地域区分について都市計画マスタープランに合わせられるものは合わせているようだが、現時点で把握はしていない。

【委員】 地名が難しい場合、方位はいかがか。中央と北と南と南東、南西とすれば、表現できる気がするのだが。

【部会長】 方位であればきれいにいくはずだが、市の美学にはあわなかったということで変えるに至らなかった。地域の名称について、都市計画審議会でも意見が出るかもしれない。

【委員】 例えば第何地域としたその後に、方位などを括弧で括って入れてはどうか。

【部会長】 8つの地域は、町会組織などのコミュニティと対応しているのか。

【事務局】 駅勢圏や小中学校区、文化センター圏域を参考にして、8つの地域に分けている。数字だけでなく、方位等を併記できるか検討し、分かりやすくなるように改善したいと思う。

【部会長】 地域の名称については検討するということとしたい。内容的には、だいたい委員の皆さんはこれで大丈夫というお考えだと思う。

せっかくの機会なので、都市計画マスタープランが決まった後、こういうところに注意しながら進めてほしいという意見でも結構なので、お聞きかせいただきたい。

【委員】 部会長が言われた話題に関して申しあげる。地域ごとに重点的な取組が示されているが、これを一覧表にしてみても、どれに最初に取組むかといった作業をやられているのか。それに関連して、224ページ以降に官民連携やエリアマネジメントという言葉が並んでいるが、重点的な取組に対して官民連携でいこうとか、そういう整理をしていただきたい。各地域に1つずつぐらい、このプロジェクトを頑張ってみるという感じで絞り込んでいけると分かりやすくなるので、そんな感じで進めていただきたい。

【部会長】 地域のまちづくり方針に、地域ごとに3～5つの重点的な取組が書かれている。それから、222～223ページに市民協働やテーマ型まちづくり、224ページにエリアマネジメント、227ページに都市計画手法の活用といった手段が並んでいる。これらの体系化、プログラム化をや

るのか。重点的な取組を、横並びで進めていくのは、体制的にもマンパワー的にも時間的にもなかなか難しいので、ある程度メリハリをつけてやらざるを得ないと思うが、事務局のお考えはどうか。

【事務局】 どこから手を付けるのかということもあるが、都市計画マスタープラン自体は、大きな計画になっている。そこで、PDCAサイクルを検証していく中で、都市計画マスタープランから少し踏み込んだ実施計画的な部分を掲げ、その中で進行管理をしていく必要があると考えている。この計画策定を実施していく中で、しっかりと管理するシステムを構築していければと考えている。

【委員】 今回の改定で、分野別からテーマ別まちづくり方針に変わったのだが、分野別のまちづくり方針は、都市計画マスタープランに掲げられた各部に仕事がちりばめられ、各部でプログラムが組み立てられている。そこで、公共事業的に動かすのはよいが、地区計画やまちづくり誘導計画など地元と話をしていくところは時間が読めないところなので、そこをちゃんと時間どおりにやるのが大事である。

それから、都市計画マスタープランに書いていないが、やっぱりここもやらなくてはいけないといった話が途中から出てくると思うので、PDCAで見直す中で、そういったところも取り組んでいけるようにすることも大切だと思う。

【部会長】 私から1つだけお聞きしたい。231ページにPDCAサイクルが掲載されているが、このサイクルはどれぐらいをイメージしているのか。20年の計画期間なので、10年目に改定してローリングしていくイメージなのか、もう少し短いスパンで、例えば5年ごとに考えるのか。

【事務局】 はっきり書いてはいないが、だいたい10年を目途に改定することを考えている。

【部会長】 10年後に改定するということは、6～7年目ぐらいからチェックが始まり、改定がちょうど10年目に当たるイメージを持っていただければいいということですね。

それでは部会での審議は最後となるので、今日出たご意見については検討課題とさせていただき、一部地域の名前は保留となっているが、基本的には本日の資料のものを部会としては見直し案として本日決めるということで異議はないでしょうか。

～異議なしとの声あり～

【部会長】 はい、ありがとうございました。それでは、「異議なし」ということで、この見直し案を府中市都市計画審議会に報告をするということにさせていただければと思う。

(2) 日程第2 その他

【事務局】 本日をもって府中市都市計画に関する基本的な方針の見直しに関する審議は終了する。委員の皆さまには、府中市都市計画に関する基本的な方針の見直しに当たり、長期間にわたりご審議くださり誠にありがとうございました。

本日の部会で見直し案が決定したので、今後は7月8日開催予定の

府中市都市計画審議会において見直し案を報告する。その際には、府中市都市計画マスタープラン改定検討部会を代表して、中井部会長にご出席をお願いしたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

【部会長】 本日の日程は以上だが、改定部会は平成29年から16回も開催したというので、委員の皆さんは長期、多数回にわたって、ご協力ありがとうございました。厚くお礼を申し上げます。

それでは、以上をもちまして本日の府中市都市計画マスタープラン改定検討部会は閉会とさせていただきます。

以 上